



創業・移住支援ポータルサイト「うきはのはなし」特別編 大学生による市内事業所インタビュー

Vin Café PROSPERO

うきはのはなし

■ トップインタビュー ■

うきは市では、創業・移住支援ポータルサイト「うきはのはなし」の中で市内創業者・事業所の紹介をしています。
今年度は、広報うきはでも久留米大学生による取材記事を掲載します。うきは市の様々な産業の魅力をお届けします。



Vin Café PROSPERO
オーナー ソムリエ
石井 徳 さん

Q. 創業の歴史と現在の事業内容を教えてください。
2018年2月15日に開業しました。主に、飲食業としてカフェやワインの販売を行っています。

Q. 御社が誇れることやこだわりを教えてください。
個人店ならではの仕入れができることです。当店でワインの種類が豊富でチーズも本場のものを取り扱っています。また、お客様にお出しするものは、できるだけうきは市で採れたものを提供するようになっています。農家の方やパン屋の方と信頼関係を築きながら、良い連携ができています。それも強みになります。

Q. 会社として挑戦したい、伸ばしていきたいところはどこですか。

まだカフェの営業がメインですが、これからはワインの販売にも力を入れていきたいです。また、お客様が飽きないような新しい付加価値を提供していきたいと考えています。具体的には、ワインに合う食事やデザートなどを季節に合わせて変えていったり、店舗を構えるにあたってご協力いただいた方たちとのコラボ商品も検討しています。
Q. 中小企業の強みはどんなことだと思いますか。
やはり生産者の方たちとの距離が近いということです。野菜や果物を、直接自分の目で見て、本

当に良いものを仕入れ、新鮮なまま提供できるところが強みになります。また、お客様との距離も近いので、「こういつたワインを飲みたいので仕入れてほしい」などのご要望にすぐ応えることができるのも強みです。

Q. 起業して大変だったこと、苦勞したことはありますか。
7月の豪雨の時はお客様も少なく大変でした。しかし、プラス思考を心がけており、つらい時こそチャンスにつながると考えています。お客様が少ない時期は、新メニューの試作などに取り組んでおりました。

Q. なぜうきは市に出店されたのですか。
元々うきは市に知り合いが多かったというのもありますが、最終的な決め手は直感です。うきは市という素晴らしい土地でワインの店を出店したいという想いを、関係者に発信し続けていました。その結果、多くの方に協力していただき、素晴らしい店を開業することができて、今はうきは市で開業してよかったと思っています。

Q. 学生に伝えたいことはありますか。
好きなものごとを好きになつて極めてほしいです。その道で一番を目指せば、一流になれるます。私もワインが好きで、最終的にはワインソムリエの資格を取得してこの道に進みました。

Q. うきは市の方に伝えたいことはありますか。
ワインのイメージは、高価で敷居が高いと感じてしまう方がいらっしゃると思います。まずは気軽にご来店いただきたいです。ワインはとてもおいしいですし、カフェの営業もしております。コーヒー一杯のご来店も大歓迎です。

★ 取材を終えて ★

地域にある食材にこだわって、いろいろと仕入れに回られており、そのスピード感や行動力に感銘を受けました。また、ご自身の目で確かめながら新鮮でおいしい食材を仕入れるという点も、お店の魅力につながっていると実感しました。(藤本)

うきは市のブドウを使ったワインなど、ここでも飲めないようなものも多く、地域の魅力を発掘し、発信しているお店だと感じました。プラス思考でいることや、好きなことを極めることなど、多くのことを学びました。(三宅)

コーヒー一杯からでも来店したくなるようなお店づくりを掲げておられ、モダンだが温かみを感じる内装も、居心地の良い雰囲気を感じていました。ワインやチーズといった海外の食材とうきは産の食材がお店では提供されており、世界とうきは市がこのお店でつながっている、そんな印象を受けました。(平田)



久留米大学3年
藤本 直輝



久留米大学3年
三宅 流侍



久留米大学3年
平田 智己

会社名 Vin Café PROSPERO
所在地 うきは市吉井町 1251-6 2F
電話 0943-73-7303
FAX 0943-73-7313
HP vincafe-prospéro.com

この記事に関する問い合わせ先
うきはブランド推進課商工振興係
TEL:0943-76-9095
取材協力：筑後信用金庫

創業・移住支援ポータルサイト

うきはのはなし

検索